

「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」（平成25年度採択課題）

中間評価結果（公表用／ソフト分野）

番号	研究名	研究代表者	評価
25-1	広域道路ネットワークの耐災害信頼性から観たリンクの脆弱度及び改良優先度の実用的評価手法の開発と適用性評価	東京大学 教授 家田 仁	B

<研究の概要>

社会資本整備において実用的な道路ネットワークの信頼性評価手法に着目し、広域道路ネットワークの耐災害信頼性の観点から、リンクの脆弱度及び改良優先度の評価手法の開発を行う。また、東北地方をはじめとする日本各地の自然災害と空間条件の実情を踏まえた現実的な道路ネットワークの信頼性指標の特性分析に基づいてその適用可能性を評価する。

<中間評価結果>

今後とも、実務者との連携により、様々なケースにおける道路ネットワークの評価手法としての妥当性をさらに高めるよう進めること。

<今後の研究計画・方法への指摘事項>

1. 実務向けに早期に成果を取りまとめるとともに、論文等を取りまとめて、学会等における対外的な発表についても積極的に取り組むこと。
2. 評価手法の適用限界や留意点等について考察を行い、整理すること。